

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<p>試料・情報の利用 目的及び利用方法</p>	<p>●研究の名称 大腸腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）の安全性と有用性の検討</p> <p>●研究の対象 2012年4月以降、浜松医科大学医学部附属病院消化器内科で内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）が行われた大腸腫瘍の患者様を対象としております。</p> <p>●研究の目的 2012年4月に保険収載された内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）は、安全性と有用性の確立のため各種デバイスの開発、手技の工夫、経験症例の蓄積により手技が進歩しています。本研究では、時代の変遷とともに修正が加えられてゆく本治療手技についての、全般的安全性、有用性の検討を行うとともに、デバイスの違いなどによる比較検討を行い、今後のさらなる手技発展の基礎となるデータを集積いたします。</p> <p>●研究の期間 2019年1月～2022年12月</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 他の機関への提供はありません。</p>
<p>利用し、又は提供する試料・情報の項目</p>	<p>●研究に使用する試料・情報： 情報：大腸 ESD を施行した患者様の年齢、性別、病変部位、病変の大きさ、併存疾患、抗血栓薬の有無、術前診断、手技時間、ESD 施行後は経過と有害事象など。</p>
<p>利用する者の範囲</p>	<p>●共同研究機関の名称及び研究責任者 共同研究機関はございません。</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>●研究責任者 浜松医科大学 医学部附属病院光学医療診療部 大澤 恵</p>
<p>試料・情報の利用</p>	<p>あなたの診療情報を研究に使用することを望まない場合</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたのご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 診療科：光学医療診療部 担当者：大澤 恵 TEL： 053-453-2261 E-mail：sososawa@hama-med.ac.jp</p>